（公社）新潟県トラック協会
（新潟県警統計資料より）

令和８年　新潟県内の交通事故発生状況（１０月末現在）

１．県全体の交通事故発生状況

区分　／　年別	令和８年	令和７年	増減数	増減率(%)
発生件数	1,942	1,980	-38	-1.9
死者数	38	45	-7	-15.6
負傷者数	2,192	1,985	+207	10.4

２．事業用貨物自動車による交通事故発生状況

(1)　発生状況

	令和８年	令和７年	増減数	増減率(%)
発生件数	46	44	+2	4.5
死者数	2	5	-3	-60.0
負傷者数	51	50	+1	2.0

(2)　車種別・車籍別発生状況

		合計	トラック等	トレーラー	ライトバン	１BOX等	ダンプカー	冷凍保冷車
発生件数		46	29	6	1	7	3	
（内訳）	前年比	2		3	-3	3	1	-2
	県内車	30	21	2	1	4	2	
	前年比	-1			-1		1	-1
	県外車	16	8	4		3	1	
	前年比	3		3	-2	3		-1
死者数		2	2					
（内訳）	前年比	-3	-1	-2				
	県内車	1	1					
	前年比	-3	-1	-2				
	県外車	1	1					
	前年比							
負傷者数		51	32	7	1	8	3	
（内訳）	前年比	1	-1	4	-4	4	1	-3
	県内車	34	24	3	1	4	2	
	前年比	2	3	1	-2		1	-1
	県外車	17	8	4		4	1	
	前年比	-1	-4	3	-2	4		-2

（※　トラックには、パネル車、コンテナ車、タンク車、ミキサー車、塵芥車を含む。）

・トラック等による交通事故発生件数は、事業用貨物自動車全体の約６３％を占めている。

(3)　道路形状別事故発生状況

区分	発生件数（件）		死者数（人）		負傷者数（人）	
	件数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
単路	19		2	-2	19	-5
交差点	19	3		-1	23	7
交差点付近	6	-2			6	-3
カーブ						
その他	2	1			3	2

(4)　主な事故類型別

区分		発生件数（件）		死者数（人）		負傷者数（人）	
		件数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
車両相互		42	4	1	-1	47	1
（内訳）	追突	15	2			16	-4
	正面衝突		-2				-2
	出会い頭	8	-1		-1	8	
	追越追抜時	5	4			5	3
	すれ違い時	2	2			2	2
	右左折時	5	-1			5	-1
	その他	7		1		11	3
人対車両		4	1	1		4	1
（内訳）	対背面通行	1		1			
	横断歩道横断	1				2	
	その他横断	2	2			2	2
	その他		-1				-1
車両単独			-3		-2		
（内訳）	工作物衝突		-2		-2		
	路外逸脱						
	その他		-1				
列　　車							

・車両相互の事故が９１％を占めている。

(5)　違反別事故発生状況

区分			発生件数（件）		死者数（人）		負傷者数（人）	
			件数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
（内訳）	安全運転義務違反		35	8	2	-1	39	8
	前方不注視	漫　然	8	-1	1	-1	10	2
		脇　見	5	-1	1	1	4	-8
		小　計	13	-2	2		14	-6
	操作不適		2	-2		-1	2	-1
	動静不注視		16	12			17	13
	安全不確認		3	-1			5	1
	安全速度							
	その他		1	1			1	1
信号無視			6				6	-1
右側通行								
最高速度								
追越し			1	1			1	1
右左折				-1				-1
優先通行妨害				-2				-2
交差点安全走行			1	-1		-1	1	
歩行者妨害			1	1			2	2
交差点徐行								
一時不停止等			2				2	
酒酔い運転								
薬物・過労								
その他				-4		-1		-6

・安全運転義務違反による事故が多く、全体の約７６％を占めている。

令和8年中における
事業用貨物自動車の県内重大事故発生状況〈協会把握分〉

公益社団法人・新潟県トラック協会

１．中型貨物車と歩行者の衝突による死亡事故

１月１５日午後８時半前、小千谷市両新田の関越自動車道下り線で、車道にいた歩行者（７７歳男性）と、中型貨物車が衝突し歩行者が死亡した。

２．車３台絡む事故運転の1名死亡

４月２日午前４時半過ぎ、村上市檜原（ひばら）の国道７号で、軽自動車（７２歳男性）が単独で事故を起こし、その後大型車２台と衝突した。男性は外傷性ショックで死亡した。

軽自動車は山形方面への走行中に縁石に乗り上げ横転し、車内にいたまま、後続の大型貨物車が追突。車体ごと対向車線に飛ばされ、別の大型貨物車と正面衝突した。

大型車２台の運転手に怪我はなかった。

３．歩行者はねられ死亡容疑で運転の男逮捕

４月１８日午前３時半過ぎ、湯沢町湯沢の国道を歩いていた男性（５４歳）が大型トラックにはねられ、搬送先の病院で死亡した。死因は胸部大動脈損傷と胸腔内の大量出血。大型トラックを運転していた自称トラックドライバー（４６歳）は現行犯逮捕された。

４．バイクの男性はねられ死亡

５月１１日午後８時前、見附市坂井町の国道交差点で、大型トラックと軽乗用車が出会い頭に衝突、トラックが同じ方向を走っていたバイクをはね、バイクの男性が死亡した。軽乗用車の男性が重傷、トラックの男性が軽傷を負った。

５．関越道事故２人死亡

９月１４日午後１１時半前、南魚沼市四十日（しとか）の関越道上り線で、トラック２台と乗用車１台が絡む事故があり、乗用車に乗っていた男性２人（４３歳、４０歳）が意識不明の状態で魚沼市内の病院に搬送され、その後死亡が確認された。

トラック２台の男性運転手も重軽傷を負い搬送された。

以　上